

令和3年第1回四日市市立図書館協議会会議要録

1. 日 時 令和3年7月7日(水) 午後2時00分～午後3時10分
2. 場 所 四日市市立図書館 3階 会議室
3. 出席者 岡田博子委員、竹内裕子委員、竹下すま子委員、前田匠委員
福永智子委員、藤田一樹委員、松井真理子委員、渡部通廣委員
(五十音順)
図書館：館長、副館長兼管理係長、
4. 欠席者 中井孝幸委員
5. 傍聴者 1人
6. 議事録概要
 1. はじめに
 2. 会長・副会長選出
 3. 議題
 - (1) 令和2年度図書館事業報告等について
 - (2) 令和3年度図書館事業計画等について
 - (3) その他
 4. 終わりに

1. はじめに

【館長挨拶（任命状交付）】

(事務局) 当協議会は、図書館法第14条に基づき、図書館長の諮問意見機関とする法定協議会であり、四日市市立図書館協議会条例に基づき設置される。各委員の皆様には、四日市市教育委員会より任命状が発せられているので、館長からお渡しする。

2. 会長・副会長選出

図書館協議会条例第4条において、会長・副会長は委員の互選となっているところ、事務局案として会長に松井委員、副会長に福永委員をそれぞれ推薦。異議なく承認され、就任した。

図書館協議会条例第5条により、松井会長が議長となり、議事を進める。

【出席者確認・会議成立確認】 定数8名、欠席 中井孝幸委員

【傍聴者確認】 1名。

【非公開範囲の決定】 適宜、諮るものとされた。

3. 議題

(1) 令和2年度図書館事業報告について

(事務局説明)

委員：自動車文庫の学校派遣について、地元の下野小学校に来てもらった。

3年生と5年生を対象に教室で、学年に応じて選書した本の読みきかせをした後、自動車文庫に移動し、利用方法などの説明を受け、生徒たちが好きな本を選び、貸出については、学校がまとめて行った。時間の関係で難しいと思うが、子どもたちにカードの発行の手続きや貸出の体験をさせて欲しかった。また、その際近隣のあさけプラザの図書館で市立図書館の本を借りられることを説明してもらったことで、家族であさけプラザを訪れて利用する方が増えたとも聞いている。

司書の方たちには大変良くしてもらった。学校側も子ども達も喜んでおり、ぜひ全学年が受講出来るよう年3回来て欲しいとの学校側からの要望も聞いた。

委員：新型コロナ対策について、事業報告書には感染症対策についての記載はあるが、実際に司書の職員の方々が図書館は開館すべきとの使命感を持って頑張って業務に携わってもらったことは記載されていない。報告のなかでそういったことについても挙げてよいのではないか。児童室の司書の方の私たち読みきかせのボランティアへ対応も適切にしてもらいとても心強かった。四日市市学童保育連絡協議会指導員会への読みきかせや本の修理の指導支援について、参加された方からとても良かったという声を聞いた。これからも、外へ出て指導支援を続けてもらいたい。

また、私たちボランティアが地域に行っている読み聞かせについて、小学校の国語の授業の一環として行っていることから小学校からニーズはあるが、読み手のボランティアが不足しており、民生委員の方に声を掛けてお願いしているが、読み方などがまちまちになっている。図書館で読みきかせの講座を出前講座として開催してもらおうと参加の希望者はいると思うので、ぜひお願いしたい。

会長：事業報告について、図書館としてのコロナ対策に対して実施したことを書き足すように直してもらってもいいのではないか。

委員：閲覧席の減らしたことなど、今後の参考にするためにも記録を残してもらっていいのではないか。図書消毒機の導入もあったと思うが。

図書館：昨年9月に導入した。正面玄関に設置しており、一日平均150件程度の利用があり、並んでいる光景も見かけられる。

会長：そういった事も含めて、感染症対策だけではなく、図書館の対応について、記録を残すことも必要なので、項目を挙げてまとめはどうか。

委員：新型コロナウイルス感染症の影響により、1月半休館をしていたにもかかわらず、来館者数がかなり早い時点でコロナ前の状況に戻ったことは素晴らしいと思う。名古屋市内の図書館は、来館者数が9割戻ってくるのに、色々な

工夫を行ったうえで、12月、翌年1月ごろまでかかり大変であったと聞いている。それに比べて、こちらの図書館は順調に以前の状況に戻ったのは、凄いと思う。図書館が市民に支持されて、利用者の方が安心してきていただいているのではないかと考えた。

図書館：4月、5月は休館の影響で貸出冊数も少なかったが、6月になるとインターネット予約の利用が多くなり、その結果、貸出冊数の増加につながった。

委員：身の回りの一部のことが、職場の教職員がコロナで休校中に本を読みたいと思っても、なかなかなく、図書館に本を探しに行くことがあり、普段あまり考えてなくても使っていたことに気づき、改めて図書館の重要性を認識していただいたということがあった。図書館の需要が高かったことを感じた。

委員：学校の貸出専用のなのはな文庫について、学校に団体借り出しをするときはなのはな文庫の本だけを貸し出されているのか。

一般の利用者の方が借りられるような本は貸し出されていないのか。

図書館：なのはな文庫専用の図書が用意しており、それを貸し出している。

学校の授業などで、学校の図書館にない本を借りたいといった調べ学習用の本の貸出の場合は、司書にレファレンスみたいな形での受付は行っているが、なのはな文庫は専用の図書となる。

委員：なのはな文庫の利用冊数について、休校などを除いて利用冊数は増加しているのか。需要はあるのか。調べ学習についても増えてきていると思うが、そういった変化はあるのか。

委員：昨年度、なのはな文庫に関わらせていただいた。時期によって、中身も変えていきながら進めており、調べ学習としては充実している。どうしても、図書が古くなるので定期的に変えていく必要がある。昨年度については、例えば理科などの調べ学習を主なテーマとして図書を購入し、入れ替えて充実させた。学校としては非常にニーズの高い、活用度も多い。なかなか普段借りることが出来ない図書を入れてもらったりしているので非常に人気が高い。定期的に学校に回ってくるので非常にありがたいシステムになっている。

委員：事業計画と事業報告について、対比した内容になっているのか。それとも別建てになっているのか。

図書館：対比したものにはなっていない。

（２） 令和３年度図書館事業計画について

（事務局説明）

委員：昨年度はコロナの影響を受けて大変であったと思うが、それを受けて今年度の目玉になるような事業はあるのか。夏の事業が去年に比べて増加しているようではあるが、今年はこれかなといったものがなにかあれば教えてほしい。

図書館：目玉といったものではないが、7月1日日永小学校で出前講座と記載が

あるが、従来であれば小学校3年生が図書館内見学に来てもらっているが、コロナウイルスの関係で来館が難しいため、出前講座としてこちらから学校に伺って、図書館の館内の様子がわかる資料をもって説明することを始めた。現在、視聴覚ホールが使用できず、見学などを受け入れる場所もない。

委員：リサイクル工作とかもこの会議室で行うのか。他に場所はないのか。

図書館：この会議室が一番広い場所となるので、行事開催場所はほぼ会議室となる。

委員：令和2年度については、払出冊数が多くなっている理由は何か教えてもらいたい。今年度の事業計画にも“幅広く豊富な蔵書を揃え”と記載があるが、今年度の蔵書を増やしていく考え方を伺いたい。

図書館：昨年度の蔵書の減少については、古い本で利用のないものは置き場の関係もあり廃棄せざるを得ない資料を処分した結果、2,721冊の減少となった。今年度も同様で書庫が一杯で受入より払出が多くなると思われる。

残していくべき資料については残すが、廃棄せざるを得ない資料については苦しいところだが廃棄していく。

委員：新しい図書館に向けては蔵書を増やしていかなければならない。市長が新図書館の資料は現在の倍を目指すといってみえた。廃棄すべき資料はあると思うので、良い資料を残しつつ、新図書館に向けて資料を購入するための予算をしっかりと増やしてほしい。資料の充実が図書館の一番の基本である。置く場所がないとの理由で、蔵書を増やせないとは言ってもらいたくない。

会長：新図書館について、今回何か報告はあるのか。

図書館：新図書館について、今回特にご報告することはないが、今日の新聞に市民団体が市長に新図書館についての提言をしたことが掲載された。

委員：以前図書館協議会の委員のひとりとして市の策定委員会に参加させていただいた。その際、中心市街地策定委員会の図書館部会で検討した内容を含めて策定された計画を基に、市長や市の方からは進めていくと聞いた。

私自身、協議会の委員として参加した以上責任があると思っている。

当時の館長には、『蔵書の充実、駐車場、市の直営であること』の3つの柱の意見をまとめたものを協議会の意見として持って行ってもらった。しかしながら、5年前のことで建設候補場所も変更になっており、駐車場のことなど状況が変わってきて合わなくなっている。図書館協議会としての意見を発信していくべきではないか。今、市民の意見を持っていけるのはこの図書館協議会しかないと思っている。

現在の図書館の事も大事であり話し合いしているが、新図書館が建つのであれば今の図書館の良さを持っていきながらもっと良いものになってほしいと思っている。

委員：具体的な話が消えているような印象がある。駐車の問題など今まで話し合っていたことがどうなっているのだろうかと思ってしまう。

委員：記事に設立準備委員会とあるがこれは市民団体の方からの意見か。

市として何か想定されているのか。

図書館：市民団体の方が提言の中に、準備委員会を設立の際には市民を入れることを提案したと思われる。

委員：今回の記事には新図書館の設置についてとして掲載されているが、現在も中心市街地拠点施設整備基本計画の中のひとつに図書館があるという事には変わりはないのか。

図書館：あくまでも、中心市街地拠点施設整備基本計画として進んでいる。

委員：図書館が新しくなるということで、図書館が中心になって図書館側の意見とか、協議会もそのひとつではあると思うが、意見のやり取りが出来る状態なのか、図書館側からの意見とかやり方、中身について、今のところはどうなのか。

図書館：5年程前に庁舎東側広場で計画されてその時以降は、場所がまた未定となり、それから具体的には何か意見を出すなどして進めてはいない。今もまだ場所がはっきり決まっていないということもあるのだと思うが。

委員：はっきり決まっていないなかで、この新聞記事の最後の方には検討していると記載がある。今年度中に施設全体を近鉄不動産が、図書館部分を市が計画を策定しているとあるのでかなり進んでいるのではないのか。

図書館：近鉄との協議がまとまれば今年度中に方針が定まると思われる。

委員：地元の自治会でも何時になるのかとの声も聴く。市長に直接聞きに行こうかとの声もあった。市民としても気にかけている。

会長：いずれにしても、今年度の事業計画に新図書館の整備に向けた検討が項目として入っているので、協議会が直接は無理なので、情報収集を行い、然るべき時に迅速に、協議会へ諮ってもらいたい。具体的な話を進めていくことになった場合、例えば駐車場などの懸案事項などについても、乗り遅れることなく意見が反映されるようすることは、今後の協議会の開催の時期も含めて、今年の計画のなかでは大事な事ではないかと思われる。

他に意見が無いようであれば、事業計画については承認としたい。

3) その他

松井会長：その他について事務局から何か説明はあるか。

図書館：特にない。

松井会長：特に無いようであれば、本日の議題を終了としたい。

4. 終わりに

(事務局) 第2回協議会については、時期がきたら日程調整していきたく、事前に各委員の予定をお聞きしたい。